



ぐんま東毛労基通信

	TEL	FAX	QR
太田労働基準監督署	0276-45-9920	45-5573	 太田協会
労働基準協会			
太田労働基準協会	0276-46-5774	46-1544	
館林労働基準協会	0276-72-8890	70-7622	 館林協会
大泉労働基準協会	0276-20-1112	20-1113	

目次

太田監督署管内の労働災害発生状況	2
会員訪問 株式会社アイリス	3
令和7年度技能講習等の実施について	4
令和7年度技能講習等実施予定表	5
協会だより 令和6年度署長表彰及び協会長表彰が決まりました	6
12・1月の講習・教育のご案内	6

令和6年 年間標語

小さなヒヤリも大事な気づき
声に出して災害ゼロ

株式会社アイリス

「ボタン製造日本一」で磨き続けた技術力とデザイン力をベースに、世界で通用する様々な製品づくりに挑戦する個性派企業。

株式会社アイリス(以下「アイリス」と記します。)は、太田地区において、主に服飾資材(ボタン・バックル・アクセサリー)の製造販売を行っています。



〈製品の一例(ボタン)〉

呉服店からボタン製造へ

アイリスは昭和21年11月、大隅洋社長の祖父(大隅金六 創業社長)が有限会社太田樹脂工業所を設立し、ボタンの製造販売を始めたところからスタートしました。創業社長は戦前、家業の呉服店を営んでいましたが、「これからは洋装化が一気に加速するだろう。そうなれば、ボタンの需要が高まるに違いない」という考えから、事業の大転換に挑戦しました。その後、有限会社大隅樹脂工業所などを経て、昭和40年にアイリスを設立、現在に至っています。現在のアイリスの発展を見ると、創業社長の慧眼には感服するしかありません。

輸出用ブランド名を社名に

「アイリス」という社名の由来を訊ねたところ、「昭和26年、朝鮮特需の米軍用のボタン入札時に輸出用のブランド名として使用したのが『IRIS』の始まりで、それを社名にしました。」とのこと。アイリスの花言葉は「希望」、「良い知らせ」、「信じる心」などの前向きなイメージのものばかりです。

「世界で通用するものづくり」を指向し、成長してきたアイリスを象徴する素敵な社名だと思います。

ボタン製造を極める

創業当時はボタンだけではなく工業部品も製造していました。その一例がSUBARU360のリアウインドウです。アクリル板の軽量で透明度が高いという特性がマッチしたもので、アイリスのアクリル樹脂加工技術を活かした製品でした。リアウインドウの下隅には、富士重工業株式会社の $\text{\textcircled{F}}$ のマークと並んで「IRIS」のマークも表示されました。

その後、ボタン製造に心血を注ぎ、技術力やデザイン力を磨いた結果、今では30種類を超える素材を用いて、6,000種類、30万品目に及ぶボタンを製造しています。国内シェアは3割に達し、長年にわたり日本一を継続しています。ボタン製造を極めたアイリスは、昭和63年に世界唯一の「ボタンの博物館」を東京日本橋に開設し、ボタンの歴史を切り口とした個性的な文化活動も行っています。



〈安全指差し呼称の様様〉

労働基準連合会長表彰

本年7月、群馬労働基準協会連合会はアイリスを労働安全衛生優良業場と認め、連合会長表彰を授与



〈新田工場全景〉

しました。

労働災害が発生していないことはもとより、定期的な安全衛生委員会の開催、施設整備の改善、KYTと指差し呼称活動、積極的な熱中症対策(QRコード自動販売機を設置し社員に無償で飲み物を提供する。)などの取り組みが高く評価されました。

また、男女を問わず全ての従業員が働きやすい職場環境づくりを目指しており、「群馬県いきいきカンパニー」のゴールド認証も受けています。育児介護休業制度の利用促進や職場における女性の活躍推進、従業員の家庭教育などのワーク・ライフ・バランスを推進しています。

更なる挑戦へ

時代が大きく変化する中で、アイリスは将来を見据えた挑戦にも取り組んでいます。

樹脂成形技術を活かし、服飾資材の分野以外の室内装飾品やキャラクターグッズなどの製造・開発に力を入れるとともに、バイオプラスチックなど地球環境に優しい原材料の導入などを積極的に行っています。また、アジア以外の欧州市場の開拓も進めています。アイリスはユニークなものづくりと飽くなきチャレンジ精神により、世界を舞台に、多くの人々に喜ばれる製品やサービスを提供し、社会に貢献されていくことでしょ。

取材対応
総務部長

所 弘之 様